

西合志中央小学校便り



校訓【 健康 工夫 協同 】 第16号
令和7年10月16日 文責：有内 弘

令和7年度後期、スタート そして学ぶ力の充実へ 学校教育目標

「磨き（己）、高め（互）、
創造（皆）し合える児童の育成

10月16日（木）に令和7年度後期がスタートしました。

10月に入り、それでも日差しが強くまだ暑く感じられる日はありますが、朝夕は随分秋らしくなってきました。

インフルエンザ等の感染症もそろそろ心配される頃です。手洗いやうがい、検温をするなどして感染予防に努めていければと思います。やはり子どもも大人も健康第一。健康を保つことが自分を守り、自分の周りにいる家族や友だちを守ることにつながります。

さて、学校では後期も学校教育目標を常に念頭におきながら

- 心身ともにたくましく生きる子ども
- 自ら学び何事にも挑戦できる子ども
- 自分も友だちも大切にできる子ども

+ 感謝の気持ちをもつ子ども

目標とする子ども像の実現に向かって、児童の育成を図り、児童一人一人の成長とまわりの人やもの、ことに感謝「ありがとう」を忘れない教育を全職員で、そして保護者の方や地域の方と共に進めていきます。

どうぞよろしくお願ひします。

◆めざす子どもたちの学校での様子◆
【 健康・元気 】



10月16日（木）2時間目に令和7年度後期始業式が体育館で行われました。各学年の代表の児童が、後期に向けてがんばりたいことなどをしっかりと元気に発表してくれました。あいさつ、姿勢、無言そうじ、発表、委員会活動など、中央小は子どもたちが中心となって進んでいきます。

【工夫 + 夢の実現】



4年生はこの日、「いのちのまつり」と「サークルオブライフ」を演奏しました。

命の尊さを歌と合奏にのせて会場に届けました。まさにメッセージでした。すばらしい発表でした。また他の学校の演奏を聴く態度もよかったです。4年生に拍手。

【 協同 】



各学年代代表



生活委員会

10月10日に前期終業式が行われました。前期にがんばったことや休みの生活で注意するなどをしていました。

保健委員会

【書籍の紹介】ちょっと読んでみませんか！

題名 「 睡眠の話 」

睡眠の常識が変わる。今晚からできる睡眠革命。睡眠が変われば人生が変わる。

- ・睡眠は感染予防の基本の「き」
- ・日本は世界一眠らない国
- ・90分の倍数の睡眠がベストとは限らない

監修者 西野精治

発行所 日本文芸社